VR 3D-CG FEM CAD Cloud

Engineer's Studio® ／ WCOMD Studio

Subscription Ver.

導入の手引き

FORUM8
フォーラムエイト®

はじめに

このたびはフォーラムエイト製品をお買い上げいただきありがとうございます。

フォーラムエイトでは土木設計・製図プログラムや UC-1 シリーズ、VR（バーチャルリアリティ）の製品、UC-win シリーズ、スイートシリーズを開発し、多くのお客様にご利用いただいております。

本書は、製品のインストール、起動方法および利用方法などについて説明しています。
ご利用いただくための予備知識として、ご使用前にお読みください。

なお、最新の情報や操作方法の詳細などは、各製品のヘルプやフォーラムエイトホームページ (https://www.forum8.co.jp) をご覧ください。

本プログラムを有効にご利用いただき、お客様の業務が少しでも効率化されることを願っております。

2023 年 10 月　㈱フォーラムエイト

● Windows は、米国 Microsoft Corporation の商標です。
● mac OS は、米国 Apple Inc. の商標です。
●その他の会社名、製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。
●本書の一部または全部を無断で複製する事はできません。
●本書および本製品の内容は、改編・改良またはその他の都合により予告なく変更することがあります。
●お買い上げ時に添付資料 (改訂資料など) やヘルプに最新情報が掲載されています。本書と併せてご覧ください。

目　　次

インストール前に 1

製品パッケージに含まれるもの - - - - - - - - - - 1
登録情報変更 - 1
動作環境 - 2

第 1 章インストール・操作 5

インストールの流れ - - - - - - - - - - - - - - - - - - 6

Step1. 製品インストール・セッティング 7

製品インストール（Engineer's Studio® 、
WCOMD Ｓｔｕｄｉｏ） - - - - - - - - - - - - 7
F8 出力編集ツールのインストール- - - - - 9

Step2. プログラム起動 13

Engineer's Studio® 、WCOMD Studio - 13
プログラムの操作- - - - - - - - - - - - - - - - - 13
ODF 対応- 14

Step3. ライセンス認証 16

プロテクトモードの設定- - - - - - - - - - - - 16
認証設定手順 - 16
レンタルアクセス- - - - - - - - - - - - - - - - - 18

Step4. 既存製品の移行 21

Step5. プロテクトドライバのインストール 22

ハードウェアプロテクトキーの種類- - - 22
プロテクトドライバのインストール- - - 22
ローカルキー（USB ポート） - - - - - - - 23
NetPRO（USB ポート） - - - - - - - - - - - - 25
NetPRO（WAN） - - - - - - - - - - - - - - - - - 28
NetPRO 環境設定ファイル作成ツール - 29

第 2 章アンインストール 33

アンインストール- - - - - - - - - - - - - - - - - - - 34

第 3 章サポート 37

バージョン更新履歴 - - - - - - - - - - - - - - - - - 38
Ｑ＆Ａ集 - 38
ユーザ情報ページ- - - - - - - - - - - - - - - - - - 39
サブスクリプション契約 - - - - - - - - - - - - - - 41
製品に関するお問い合わせ（サポート窓口） - 42
製品のアップデート - - - - - - - - - - - - - - - - - 46
よくある質問 - 49
FAX お問い合わせフォーム - - - - - - - - - - - - 51

インストール前に

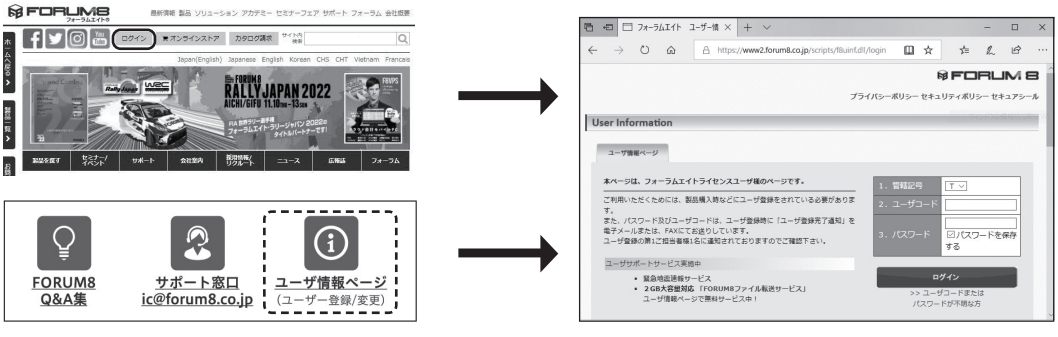
製品パッケージに含まれるもの

製品パッケージには次のものが含まれています。また、これ以外に、補足資料が含まれる場合があります。

- **ユーザ情報ページのご案内**
- **サブスクリプションシリアルコード発行書**
  Web 認証対応製品の場合、「Web 認証シリアルコード発行書」が含まれます。発行書に記載のシリアルコードは、Web 認証登録を行うために使用します (P. 16)。
- **サブスクリプション契約登録カード**
- **サブスクリプションサービス開始通知票**
- **プログラム使用権許諾契約書**
- **インストールディスク**
  製品をインストールするための製品媒体です。一部製品は DVD で収録されています。

登録情報変更

登録状況に追加、変更事項があれば、必要事項をご記入の上、フォーラムエイトまで FAX(06-6882-2887) してください。
インターネットからも登録情報変更が行えます。フォーラムエイト公式 HP（https://www.forum8.co.jp/）にアクセスし、ページ上部の「ログイン」をクリックするとログインページが表示されます。
もしくは、CD-R または DVD を挿入し、「ユーザ情報ページ (ユーザ登録 / 変更)」をクリックしてください。ブラウザが起動し、ユーザ情報ページが表示されます。
ユーザコード、パスワードを入力、ログインして、登録情報変更を行ってください。



ユーザ情報ページのパスワードは、拝送案内に記載しております。
不備がございましたら、ご面倒でも下記デリバリーセンタまでお知らせください。
株式会社フォーラムエイト　デリバリーセンタ　電子メール：dc@forum8.co.jp

動作環境

製品を使用するためのコンピュータの動作環境は、製品ごとに異なります。
（詳しくは、弊社 HP にてご確認ください）
動作環境一覧：https://www.forum8.co.jp/tech/uc1win-config.htm

■ Engineer's Studio® 、WCOMD Studio

OS	Windows10 /Windows11
CPU	Intel Core i5 以上 3.2GHz、クアッドコア推奨 (Engineer's Studio®、WCOMD Studio)
ディスプレイ	1280 × 800 以上、色数 32bit (Engineer's Studio®、WCOMD Studio)

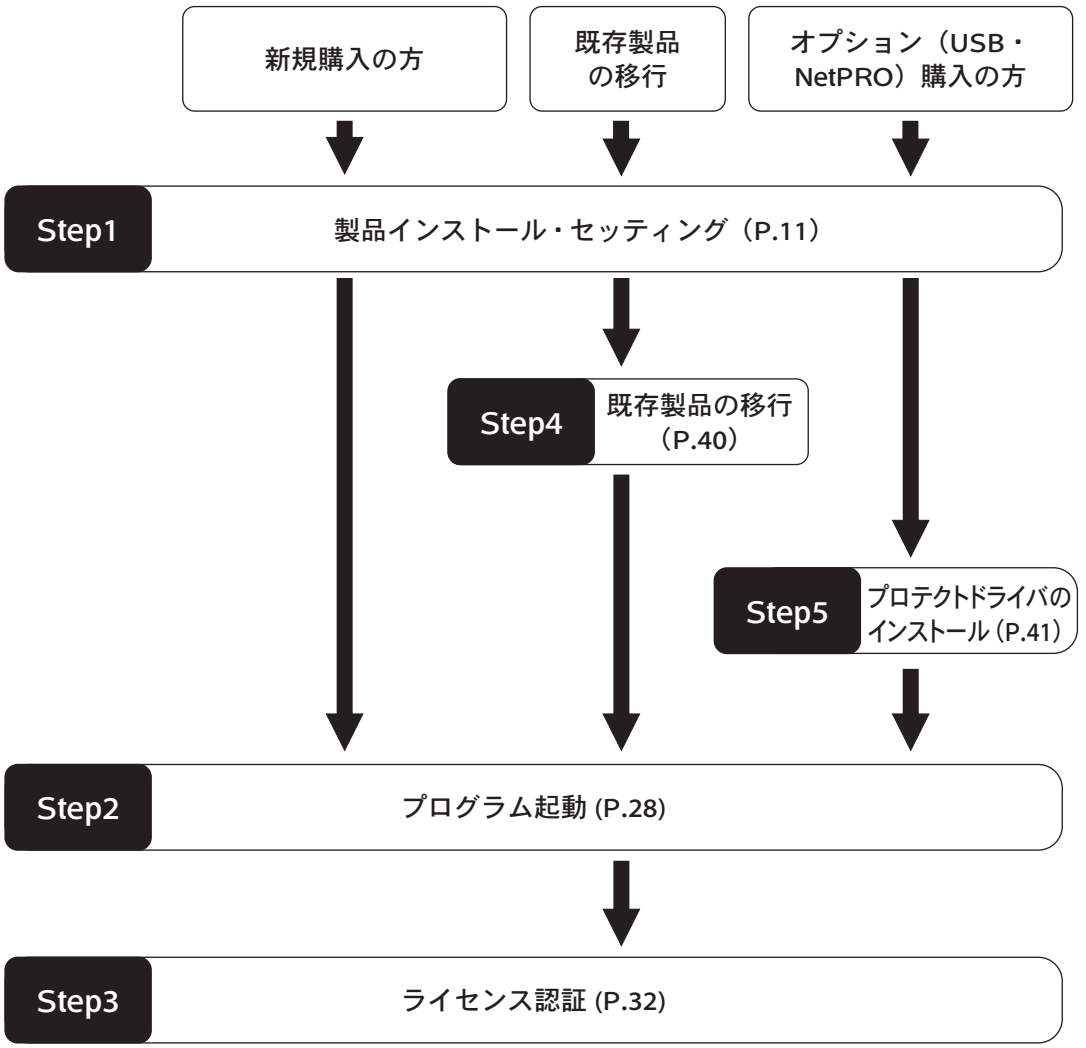
メモリ	4GB 以上
ディスク容量	500MB 以上 (Engineer's Studio® : Sample データ含む) 350MB 以上 (WCOMD Studio : Sample データ含む)

第１章　インストール・操作

第 1 章インストール

インストールの流れ

インストールの流れは、Web 認証、パスワードでの購入により異なります。



Step1 製品インストール・セッティング

製品インストール方法には、次の方法があります。インストールする製品に合ったインストール方法をお選びください。

●製品インストール

フォーラムエイト製品をインストールします。インストールは、標準インストールや一括インストールのほかヘルプやサンプルファイルをインストールしないカスタム / コンパクトインストールなども選べます。

※ VR-Cloud® については、製品のヘルプを参照してください。
※ UC-1 for SaaS、UC-1 Cloud、スイート会計シリーズについてはインストールは必要ありません。
別途アカウントを発行いたします。

●統合環境支援ツールのインストール

製品インストール（Engineer's Studio® 、WCOMD Studio）

■インストール手順

製品により、インストール画面が異なる場合があります。

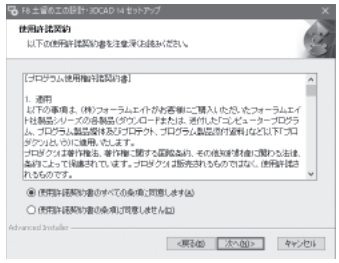
① ユーザ情報ページにログインし、「製品ダウンロード」をクリックする。

② Setup ファイルをダウンロードし、「書庫名でフォルダを作成」にチェックを入れ展開する。フォルダ内の「setup.exe」をダブルクリック。

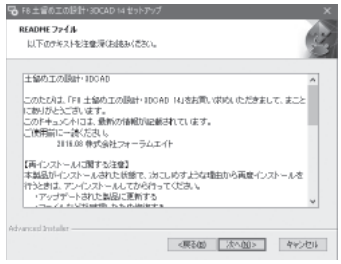
製品のディスク（CD-R または DVD）を挿入し、「製品インストール」をクリックすることでもダウンロードを行うことができます。

③ 「次へ」をクリック

④ 「使用許諾契約書のすべての条項に同意します」をチェックし、「次へ」をクリック



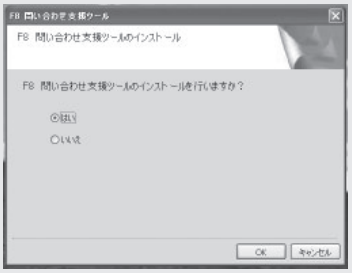
⑤ README ファイルを確認し、「次へ」をクリック



⑥ 「次へ」をクリック
インストール先を変更する場合、「参照」をクリックし、インストール先を指定します。

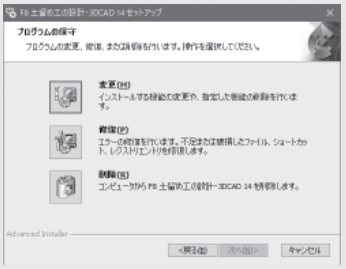
⑦　「インストール」をクリック
インストールが始まります。

「問い合わせ支援ツール」をインストールしていない場合は、以下のようにインストール確認画面が表示されます。インストールを行なう場合は「はい」を選択してください。
（参照：「第 3 章サポート - 製品に関するお問い合わせ」（P.60））



⑧　「完了」をクリック
インストールが完了しました。

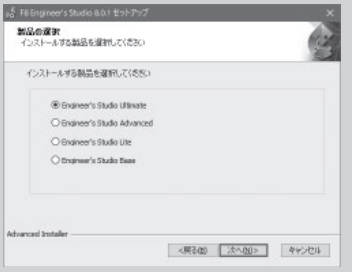
すでに製品の旧バージョンがインストールされている場合、以下のようなメッセージが表示されます。このような場合には「削除」を選択して、製品のアンインストールを行ってください。
（参照：「第 2 章アンインストール」（P.51））

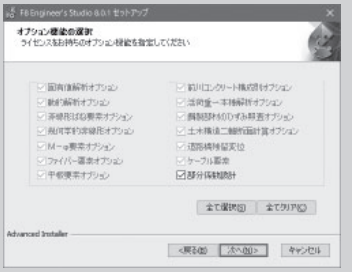


【バージョン、オプション製品のインストール】

Engineer's Studio® では、インストール時にバージョン、オプション製品の選択が表示されます。ご購入のライセンスを確認し、必要な製品にチェックを入れてください。

■ Engineer's Studio®





F8 出力編集ツールのインストール

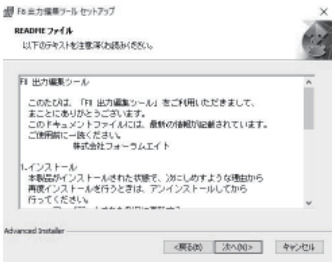
① ユーザ情報ページにログインし、「製品ダウンロード」をクリックする。

② Setup ファイルをダウンロードし、「setup.exe」をダブルクリック。

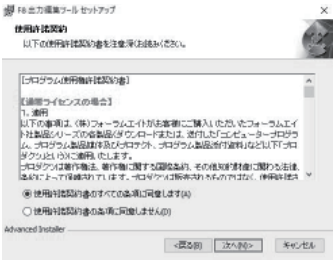
製品のディスク（CD-R または DVD）を挿入し、「製品インストール」をクリックすることでもダウンロードを行うことができます。

③ 「次へ」をクリック

④ README ファイルを確認し、「次へ」をクリック

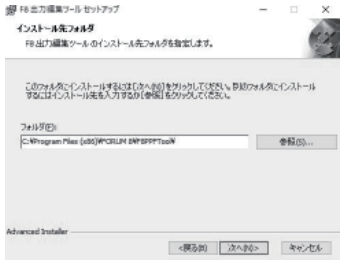


⑤ 「使用許諾契約書のすべての条項に同意します」をチェックし、「次へ」をクリック



⑥ 「次へ」をクリック

インストール先を変更する場合、「参照」をクリックし、インストール先を指定します。



⑦ 「インストール」をクリック

インストールが始まります。

⑧ 「完了」をクリック

インストールが完了しました。

■問い合わせ支援ツールは、「第 3 章サポート - 製品に関するお問い合わせ (P.60)」をご覧ください。

製品インストールに関する Q&A

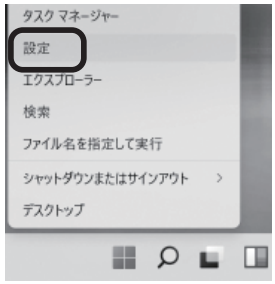
Q **製品をファイルサーバなどの共有フォルダにインストールし、他のコンピュータからプログラム起動したが、正常に動作しない場合は？**

製品は必ず使用するコンピュータで、インストールプログラムを使用してインストールしてください。
Windows アプリケーションのインストールプログラムは、単にフォルダを作成してファイルをコピーするだけではありません。必要に応じてレジストリなどを変更し、場合によってはシステム DLL のアップデートを行うなどして、プログラムの動作環境を整えます。

Q **CD-R から製品をインストールしようとすると、セットアップ開始時に「ストリング変数が、足りません」とメッセージが表示され、ハングアップした場合は？**

パソコン内部の設定が問題になっていると思われます。以下の手順で設定を変更してください。

1. タスクバー中央の「スタート」を右クリックし、「設定」をクリックします。



2.「時刻と言語」から表示される画面の「言語と地域」をクリックします。

3. 地域設定で「日本語（日本）」を選択。

※パソコンの OS が Windows11 以外の場合、コントロールパネルは以下の手順で表示してください。
Windows10：タスクバー左下の「スタート」を左クリック、設定をクリック、「時刻と言語」から表示される画面の「地域」をクリック、地域設定で「日本語（日本）」を選択
Windows8.1：タスクバー左下 Windows マークを右クリック、「コントロールパネル」を選択

Q **プログラム起動時に、「プログラム開始エラー *****.EXE ファイルは、欠落エクスポート ***.**** にリンクされています」とメッセージが表示され、起動できない場合は？**

製品のインストール中に何らかの理由でインストールに失敗しました。
製品をアンインストールし (P.51 参照)、再度インストールを行ってください。
インストールの際、以下の点に注意してください。
① 他のアプリケーションは終了しておく。
② 表示されるメッセージに従い、確認しながらインストールを行う。
ウィルス駆除ソフトなどが常駐している場合にも、コンピュータのリソースをかなり消費し、セットアッププログラムが起動できず、エラーになることがあります。この場合は、常駐ソフトなどをすべて終了し、再度インストールを行ってください。

なお、一般的なインストールの際の注意点として
- 旧版の製品がインストールされている場合、先にアンインストールを行っておく。
- データベース方式でデータを格納しているプログラム（RC 下部工の設計計算、FRAME マネージャなど）では、先にデータをエクスポートしておく。

Q **「エラー 421　セットアップは一時的なディレクトリにインストールサポートファイル SETUP.LIB をコピーすることができません。空き容量を確保して再度実行して下さい。」とメッセージが表示される場合は？**

このメッセージは、コンピュータの空き容量が少ない場合に表示されます。
ハードディスクの容量を確認してください。
コンピュータの空き容量に余裕がない場合、インストールはできません。
また、インストール時に他のアプリケーションが起動している場合や、常駐ソフトが起動している場合、これらを終了させ、再度インストールを行ってください。

Q **製品ダウンロードに「差分ファイル」と「Setup ファイル」があるが、製品を最新版にするにはどちらをダウンロードすればいいのか？**

■「差分ファイル」について
現在インストールされている製品バージョンがダウンロード欄に記載しております「最低バージョン」以上である場合にお使いいただけるものです。
《使用方法》
1. 差分ファイルをダウンロード後、任意のフォルダ内でファイルを実行し、解凍します。
2. 展開されたファイル一式を製品がインストールされているフォルダに上書きコピーします。
これでバージョンアップが完了です。

※最低バージョンを満たしていない製品を差分ファイルで更新した場合、製品起動に必要なファイルが不足するなどして製品が起動できない状態となりますので、必ずダウンロード欄に記載の「最低バージョン」をご確認ください。
インストールされている製品のバージョンは、製品メニュー「ヘルプ」-「バージョン情報」にてご確認いただけます。

■「Setup ファイル」について
「差分ファイル」によるバージョンアップが不可の場合（現在インストールされている製品が「最低バージョン」未満の場合）や製品を新規にインストールまたは再インストールしていただく場合にお使いいただくものです。
《使用方法》
1. 現在インストールされている製品をコントロールパネルの「プログラムと機能」にてアンインストールします。(参照 :「第 2 章アンインストール」（P.51）) 製品によってはご使用のデータが削除されるものもありますので、アンインストール前には、データのバックアップをおとりください。
2.Setup ファイルをダウンロード後、任意のフォルダ内でファイルを実行し、解凍します。
3. 展開されたファイル内の「Setup.exe」を実行し、あとは画面の指示に従ってインストールを行ってください。

Step2　プログラム起動

Engineer's Studio® 、 WCOMD Studio

■プログラム起動

「スタート」－「プログラム (すべてのアプリケーション)」より製品ごとのフォルダまたは、アプリケーションの一覧よりプログラムを選択します。

※インストールするときにプログラムの起動先を指定した場合、指定した場所から起動させてください。

※ Engineer's Studio®、Engineers Studio® 面内、WCOMD Studio は「FORUM8」フォルダ下には入りません。

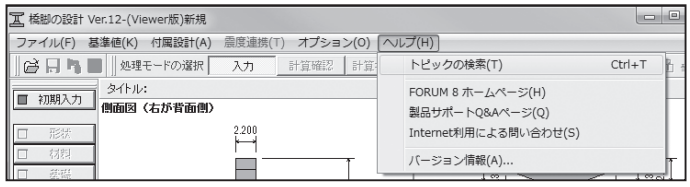
2016 年 4 月以降にリリースされたサブスクリプション対応製品は、Windows XP では動作しません。Windows 8.1 以降の PC をご利用ください。

プログラムの操作

プログラムの操作方法は、製品により異なります。操作の詳細については、各プログラムのヘルプや電子マニュアルをご覧下さい。

製品のヘルプ

ヘルプは、「ヘルプ」メニューから「トピックの検索」や「目次」をクリックしてください。



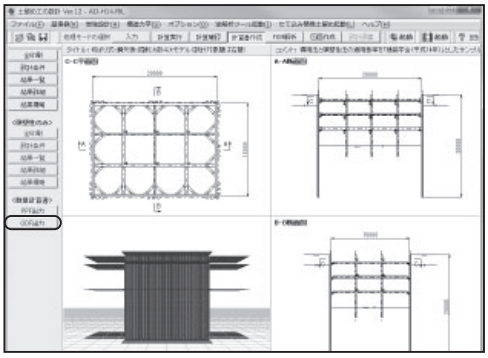
ODF 対応（数量計算書）

設計 -CAD 製品については、数量計算書の ODF 出力（OpenDocument Format）に順次対応しています。
対応状況についてはフォーラムエイトホームページ（https://www.forum8.co.jp/）でご確認ください。

※ LibreOffice の別途インストールが必要です。CD メニューよりインストールを行うか、下記ＵＲＬよりダウンロードしてください。

LibreOffice サイト　https://ja.libreoffice.org/

ODF 出力を利用する場合は、「LibreOffice Calc」のマクロセキュリティを「中」以下に設定して下さい。



プログラムの操作および印刷に関する Q&A

Q データ入力時に「”は浮動小数点ではありません」とメッセージが表示される場合は？

このメッセージは、以下の手順を行ったとき表示されることがあります。
① 入力しにくいデータ入力欄で入力項目をマウスでドラッグ選択し青色反転させる。
② ①の後「Backspase」キーを押し反転文字を削除し、削除された入力欄へ数値を入力する。
③ エラーが発生し、メッセージが表示される。
エラーが発生した場合、「ESC」キーで入力をキャンセルして下さい。
また、削除は「DEL」キーで行ってください。

Q プログラム起動時にすでにデータが入力されている場合があるがこれは何か意味があるのか？

プログラムによっては、特定項目について、数値を入力していないとエラーになるものがあります。
このため、起動時にエラーが発生しないように、初期データが入力されています。
これは、入力のガイドの役目もしていますので、各入力項目に必要な数値を入力し、設計してください。
入力されているデータは、設計に使うものではありませんので注意してください。
なお、基準値や設定値については指針等に応じた諸値としておりますので、上記内容は該当しません。

Q 製品ヘルプに記載してある計算式などの場所が見つけられない場合は？

製品ヘルプの構成から複数ページにわたる記載の際には、表示ウィンドウの「>>」を選択し、次ページに移動してください。次ページが無い場合には、製品の参考文献を参照いただくこととして記載をしていない場合があります。

プログラムの起動に関する Q&A

Q データファイルは、製品バージョンによって読み込めないこともあるのか？

旧バージョンでは、新バージョンのデータを読み込めないこともあります。データ読み込みは上位互換にのみ対応しています。データが読み込めない場合、エラーメッセージを表示します。

Q 「BLOB は変更されています」とメッセージが表示され、正常に動作しない場合は？

データベースエンジン（データベース管理部）でのエラーです。何らかの理由でアップデートまたはインストールに失敗したなどが考えられます。製品をアンインストールし、再度インストールを行ってください。再インストールしても問題が解決できない場合、サポート窓口までご連絡ください。

Q Windows に製品をインストールしたが、起動できない場合は？

①製品をインストールしたユーザ　②製品を使用しているユーザ　を確認してください。
Windows8.1 以降の場合、①、② が違うとレジストリの書込 / 読込権限が異なり、アクセス違反になる場合があります。製品のインストールと製品の使用は、同じユーザで行うことをお勧めします。

Q Windows 環境でのトラブル対応は？

サポート窓口へ問い合わせる前に、以下の項目を確認してください。
①他のアプリケーションをすべて終了させ、目的のアプリケーションだけを起動する。
②グラフィックドライバの解像度や色数を低く設定する。
③ LAN やメモリを扱う特殊なデバイスドライバを外す。
④インターネットなどで提供されている Windows のアップデート情報を入手し、Windows または使用ドライバを最新版にアップデートする。

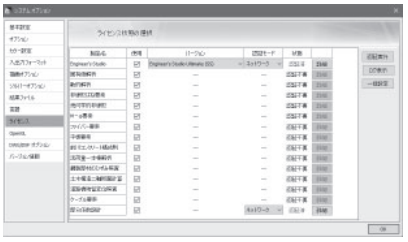
Step3　ライセンス認証

製品のライセンス認証には、製品起動後にインターネット経由で認証を行う必要があります。

プロテクトモードの設定

【Engineer's Studio®、WCOMD Studioの場合】

製品を起動し「システムオプション」ボタンの「ライセンス」をクリック、プロテクトモードを設定して下さい。

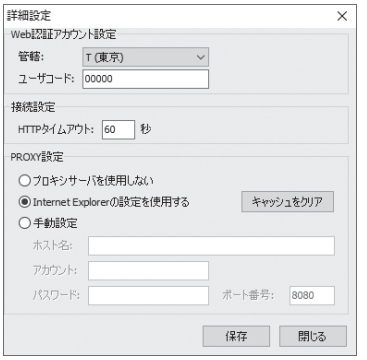


認証設定手順

① **認証モードを設定**
通常のサブスクリプションの場合は「Web」を選択します。

② **「詳細」をクリック**

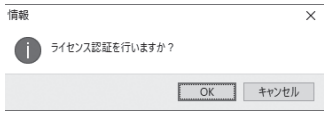
③ **管轄を選択、ユーザコードを入力し、「保存」をクリック**
必要に応じて、PROXY 設定も行ってください。



④　「認証実行」をクリック

USB、NetPRO の場合は⑦の手順へ進みます。

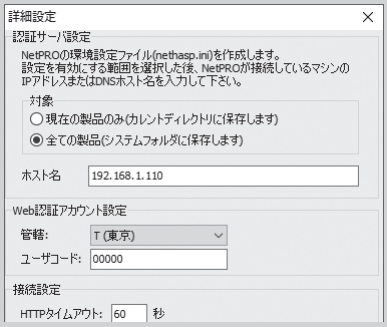
⑤　「OK」をクリック



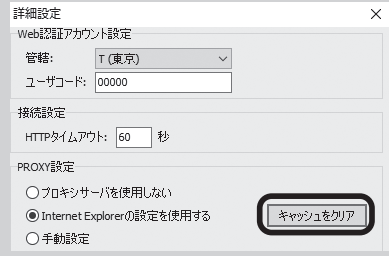
⑥　シリアルコードを入力し、[確定] をクリック

⑦　「閉じる」をクリック

サブスクリプション NetPRO の場合、「認証サーバ設定」が追加されています。
詳細は、P.44 を参照してください。
設定が不要の場合は、ホスト名は空白のまま進んでください。



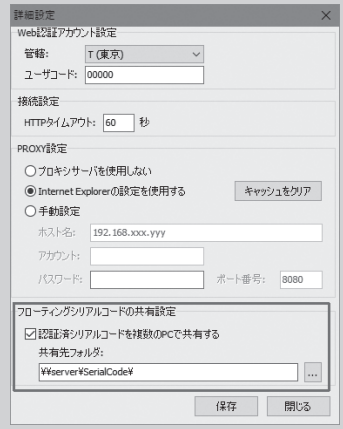
「PROXY 設定」で「Intenet Explorer 設定を使用する」場合、取得した設定をキャッシュして動作速度を向上させております。
ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定変更を行った際に、変更が反映されない場合は「キャッシュのクリア」ボタンをクリックし、再度認証を行ってください。



フローティングライセンスのシリアルコードは複数台 PC で共有できますので、任意の PC で認証したシリアルコードを他 PC と共有し、入力を簡略化できます。任意の PC で以下の 1 ～ 4、次に残りの　PC で 5 ～ 6 の手順を実施します。（2018 年 1 月以降リリース製品）

1. 認証モードを「Web」に設定し、「詳細設定」ボタンをクリック。
2. 「認証済シリアルコードを複数の PC で共有する」にチェックをつけ、「共有先フォルダ」に任意の共有フォルダを指定。
3. 「保存」ボタンをクリックして詳細設定を閉じる。
4. 「認証実行」ボタンをクリックして、状態が「認証済」となることを確認。
5. 別の PC で 1 ～ 3 と同様の設定を実施。
6. 「認証実行」ボタンをクリック。

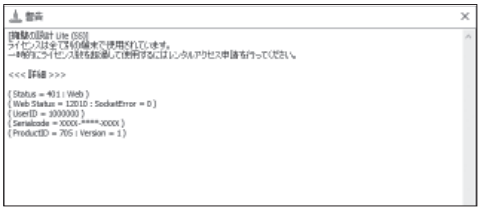
詳細：Web認証（サブスクリプション対応） Q & A 【Q2-8】
https://www.forum8.co.jp/faq/webactivqa.htm#q2-8



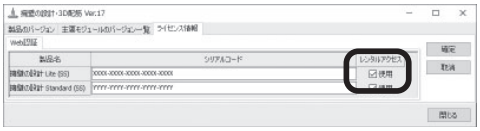
レンタルアクセス

一時的に保有ライセンス数を超えての使用が可能です。レンタルアクセスのご利用には事前申し込みが必要です。営業窓口までご連絡ください。

① ライセンス認証を行う（P.32）
シリアルコード入力後、レンタルアクセル利用可能のメッセージが表示されます。

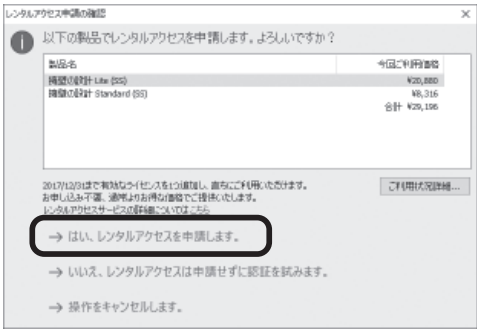


② レンタルアクセスの「使用」にチェック



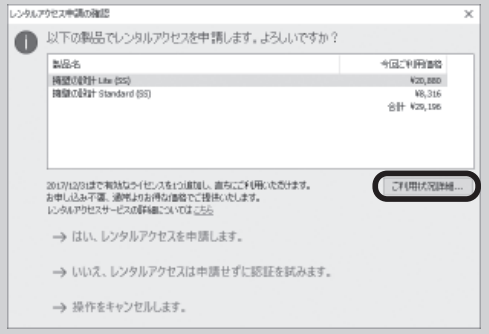
③ 「確定」をクリック

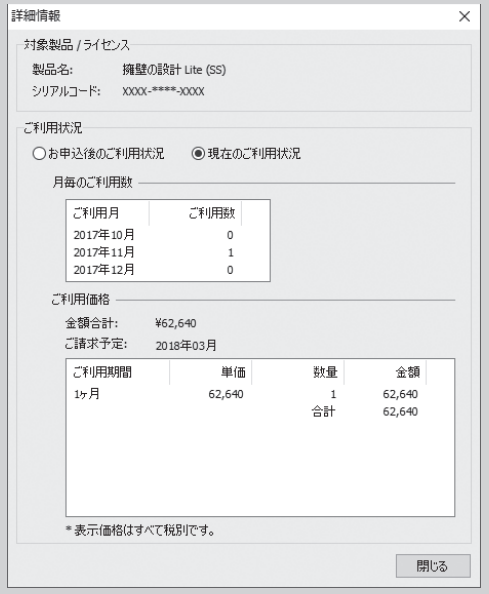
④ はい、レンタルアクセスを申請します。をクリック



⑤ 「閉じる」をクリック

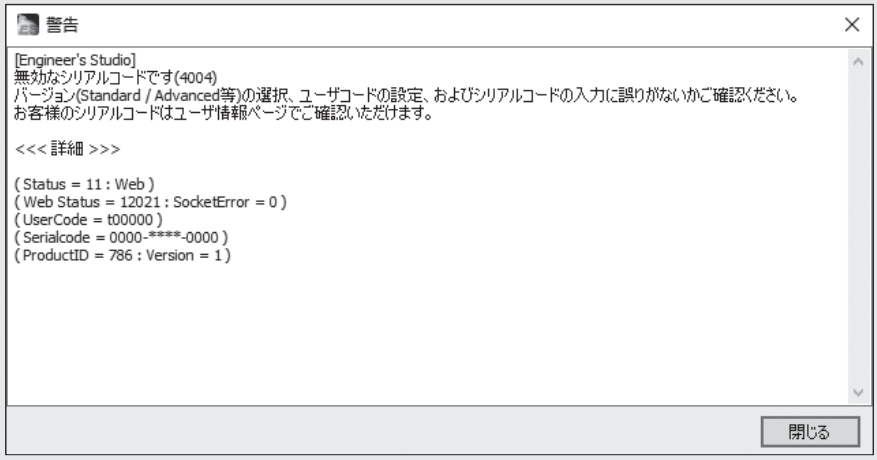
④の手順の際に、現在のご利用状況の確認が行えます。





■ Web 認証時のエラーメッセージ

製品シリアルコード、製品のグレードなどが間違って入力されている可能性があります。
エラー内容を確認し、再度認証を行ってください。



サポート窓口
E-mail ： ic@forum8.co.jp
FAX ： 0985-55-3027
サポートページ https://www.forum8.co.jp/tech/tech.htm

ライセンス認証に関する Q&A

Q アクセス許可するため、Web 認証のサーバーを教えてほしい。

サブスクリプション Web 認証では下記のサーバーにアクセスします。

ホスト：license.forum8.co.jp
プロトコル：HTTPS
ポート：443
※弊社の認証サーバとなります

ホスト：status.geotrust.com
プロトコル：HTTP
ポート：80
※弊社のサーバ証明書 (ジオトラスト社より発行) の失効状態を確認する際の通信先となります。

上記サーバーへの接続許可を行ってください。
また、上記のホストは IP アドレスが不定期に変更される可能性がございます。
設定の際は上記のホスト名に対してアクセスを許可いただくようお願いいたします。

Q シリアルコードを入力して Web 認証をしようとすると
「通信エラーです」「socket error=12057」というエラーメッセージが表示される。

Socket Error 12057 は SSL 証明書の設定に関連して発生する場合があることを確認しております。
まず、上記サーバにアクセス許可を設定ください。完了しましたら認証操作を再度お試しください。
設定後も Socket Error 12057 のエラーが解消しない場合、下記をお試しください。
① Windows のコントロールパネルから [インターネットオプション] を開きます。
② [詳細設定] タブの [サーバーの証明書失効を確認する] にチェックがついている場合、外します。
③ Windows を再起動して再度認証をお試しください。

Q **サブスクリプションライセンスに移行したら、下記エラーが出る。**
「ライセンスは全て別の端末で使用されています (4011)」

サブスクリプションライセンスでは、当初認証した PC だけでしかご使用いただけません。原則として登録した PC でのみ製品ご使用いただけます。詳しくは「プログラム使用権許諾」をご覧ください。

Q **Web 認証の際に入力するシリアルコードが分からない。**

シリアルコードについてはユーザ情報ページにてご確認いただけます。

①ユーザ情報ページにログインします。（P.57 参照）
② 「ライセンス情報」を表示し、対象製品の行をクリックします
③ 「サブスクリプションシリアルコード」欄にシリアルコードが記載されています。

Q **フローティングライセンスで、製品を終了してもライセンスが解放されず他の PC で認証できない。**

製品が正常に終了しなかった場合、下記の手順によりライセンスを解放することができます。
(最後に認証した PC で実施してください)

①製品のメインメニュー [ヘルプ]-[バージョン情報] を開きます。
② [ライセンス情報] タブで状態が「認証済」となっておりましたら [詳細] をクリックします。
③詳細設定ダイアログが開きます。ここに「ライセンス解放」ボタンが表示されているか確認します。
a) 表示されている場合：④の手順に進みます。
b) 表示されていない場合：「閉じる」ボタンをクリックし⑦の手順に進みます。
(2016 年 6 月以前にリリースされた製品では表示されません)
④「ライセンス解放」ボタンをクリックします。
続けて「ライセンス解放」ボタン→「OK」ボタンの順にクリックします。
⑤「閉じる」ボタンをクリックして詳細設定ダイアログを閉じます。
⑥状態が「未認証」となりますので、認証モードが「Web」となっていることを確認し、「認証実行」ボタンをクリックします。
⑦状態が「認証済」となっていることを確認し、製品を終了します。

Q **認証設定画面の詳細ダイアログにある「ライセンス削除」ボタンはどのような場合に使用するのか**

一度認証したシリアルコードの情報を PC から破棄したい場合（別のシリアルコードに変更したい場合など）や、フローティングオプションを追加でご契約いただいた場合など、PC 内部の情報を更新するために使用します。フローティングオプションが契約されていない場合は、当初認証した PC でのご利用となります（複数の PC で認証させて使用することはできません）。
詳しくは「プログラム使用権許諾」をご覧ください。

Step4 既存製品の移行

2016 年 4 月 1 日から順次リリースされている製品をご利用の場合、従来のハードウェアプロテクト（USB、NetPRO）からサブスクリプションライセンスへの移行処理が必要です。

移行には、RUS(Remote Update System) ツール Ver.5 以降を使用します。また、移行作業の前に、インターネット接続環境をご確認ください。弊社認証サーバと通信し自動的にライセンス情報を取得します。

① **RUS(Remote Update System) ツール Ver.5 を起動**

② 「次へ」をクリック

アカウントが設定されていない場合、メッセージが表示されます。「OK」をクリック

詳細設定が表示されますので、管轄、ユーザコードを入力し、「保存」をクリック。
お客様の環境により必要に応じて、PROXY 設定も行ってください。

③ 「更新情報取得」をクリック

対象製品が表示されますので、更新を行う製品にチェックを入れます。

④ 「登録・更新」をクリック

対象製品選択では、右クリックで、すべて ON/OFF が行えます。

⑤ 「はい」をクリック

⑥ 「OK」をクリック

⑦ 「戻る」をクリック

製品が移行されていることが確認できます

Step5 プロテクトドライバのインストール

ハードウェアプロテクト（USB、NetPRO オプション）ご利用の場合、ご使用になるコンピュータに、プロテクトキーを認識させるためのプロテクトドライバをインストールする必要があります。また、プログラムを使用する際は、常にハードウェアプロテクトキーを装着しておいてください。

※ハードウェアプロテクトキーは初期不良を除き再発行いたしません。大切にお取り扱いください。
※プログラム動作中にハードウェアプロテクトキーの着脱は絶対に行わないでください。プログラムが中断されデータが失われることがあります。

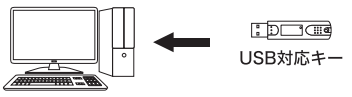
ハードウェアプロテクトキーの種類

ハードウェアプロテクトキーには次の 2 つがあります。

■ローカルキー

ローカルキーは、製品を使用するコンピュータの USB ポートに装着します。

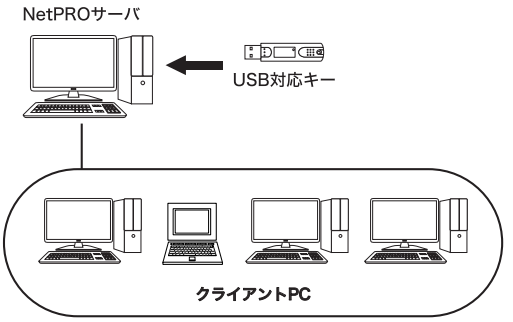
※ 弊社の USB プロテクトキーは USB3.0（青色の USB ポート）での動作保証をしておりません。なるべく USB2.0 のポートに接続してください。



■ NetPRO(ネットワークキー)

NetPRO は、社内ネットワークのサーバまたはコンピュータの USB ポートに装着します。

※ ご使用の拠点の社内ネットワークで 1 ライセンスにつき PC1 台のみ利用可能。



プロテクトドライバのインストール

プロテクトドライバは、ご使用になるプロテクトの種類により異なります。ご使用のプロテクトを確認しお持ちのプロテクトのページへ進んでください。

プロテクトの種類	参照ページ
■ローカルキー（USB ポート）※	⇒ P.42
■ NetPRO（USB ポート）※	⇒ P.44
■ NetPRO（WAN）※	⇒ P.47

※ UC-win/Road のみの対応となります。

すでにプロテクトドライバがインストールされている場合は、必要ありません。
NetPRO をご使用の場合、NetPRO のプロテクトドライバは、NetPRO を接続するコンピュータ（NetPRO サーバ）のみ必要です。クライアントのコンピュータには、必要ありません。

■ Windows 8.1 以降 でプロテクトキーを使用する場合の注意

Windows 8.1 以降 で Windows Update を実行した場合に、オプションの更新プログラムとして

・SafeNet Inc. - Other hardware - SafeNet Inc. Sentinel HL Key
・SafeNet Inc. - Other hardware - SafeNet Inc. USB Key

が表示される場合がございます。

これらは、弊社製品で使用しているプロテクトキーの最新版ドライバですが、原則、アップデートしないことを推奨しております。ここに表示されるドライバは、弊社にて動作検証を行っていないバージョンとなるため、製品が正常に動作しない場合がございます。

動作確認済みのドライバにつきましては、お手元の製品 CD に収録しているもの、または弊社ホームページにて掲載しているものをご使用いただきますようお願いいたします。

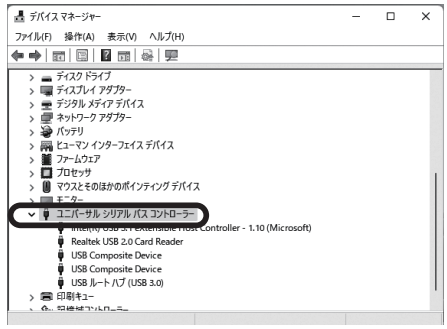
これらのドライバを以後、Windows Update に表示しないようにするには、コントロールパネル→更新プログラムの確認画面で対象の項目を右クリックし [更新プログラムの非表示] を実行します。

ローカルキー (USB ポート)

1. ローカルキー (USB ポート) を USB ポートに接続する。

① タスクバー中央の「スタート」を右クリック、「システム管理メニュー」を開き「デバイスマネージャ」をクリック

② 「デバイスマネージャ」を開き、「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」が登録されていることを確認



③ ローカルキー (USB ポート) を USB ポートに接続

OS が Windows11 以外の場合、デバイスマネージャは以下の手順で開いてください。
Windows10：タスクバー左下 Windows マークを右クリック、「デバイスマネージャ」をクリック
Windows8.1：タスクバー右下にカーソルを合わせメニューを表示、「設定」-「PC 情報」クリック

「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」が登録されていない場合、次の手順で登録を行います。詳しくはパソコン本体の取扱説明書を参照してください。

① BIOS 設定で USB を ON にする。
② USB サポートドライバを
インストールする。

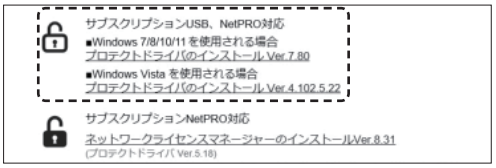
ローカルキー (USB ポート) は、フォーラムエイトの NetPRO（USB ポート対応）プロテクトキーと同じマシンに接続しての使用はできません。

2. プロテクトドライバをインストールする。

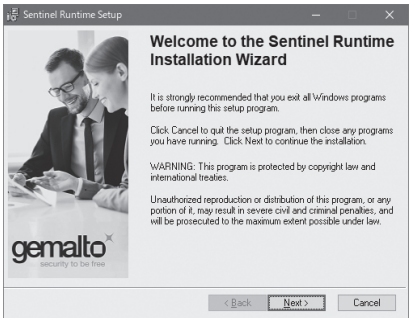
プロテクトドライバをインストールする場合、Administrator 権限でログインしてからインストールしてください。アンインストールについては、P.51 を参照してください。

① **CD-R/DVD を挿入**
自動再生され、「Products Install Menu」が表示されます。

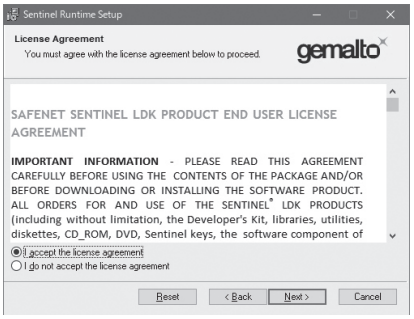
② **「USB ポート対応」から対応 OS のプロテクトドライバをクリック**



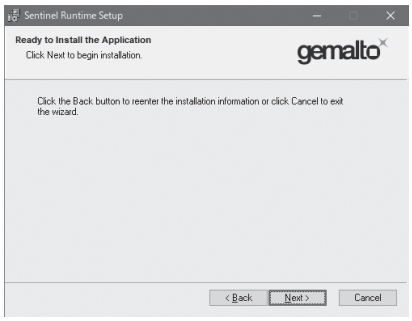
③ **「NEXT」をクリック**



④ **「I accept the license agreement」を選択し、「Next」をクリック**



⑤ **「Next」をクリック**
インストールが始まります。



⑥ **「Finish」をクリック**
インストールが終了しました。

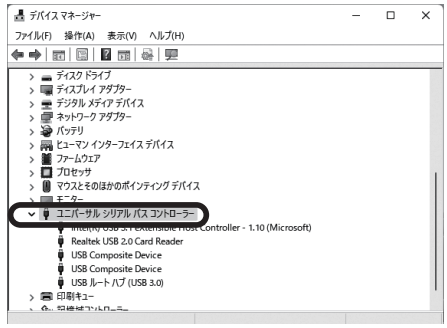
プロテクトドライバのインストール後は、必ず Windows を再起動してください。
そのままご使用になりますとローカルキー (USB ポート) を認識できません。

NetPRO(USB ポート)

1.NetPRO(USB ポート) を USB ポートに接続する。

① タスクバー中央の「スタート」を右クリック、「システム管理メニュー」を開き「デバイスマネージャ」をクリック

② 「デバイスマネージャ」を開き、「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」が登録されていることを確認



③ NetPRO(USB ポート) を USB ポートに接続

OS が Windows11 以外の場合、デバイスマネージャは以下の手順で開いてください。
Windows10：タスクバー左下 Windows マークを右クリック、「デバイスマネージャ」をクリック
Windows8.1：タスクバー右下にカーソルを合わせメニューを表示、「設定」-「PC 情報」クリック

ローカルキー (USB ポート) は、フォーラムエイトの NetPRO（USB ポート対応）プロテクトキーと同じマシンに接続しての使用はできません。

2 . ライセンスマネージャとプロテクトドライバをインストールする。

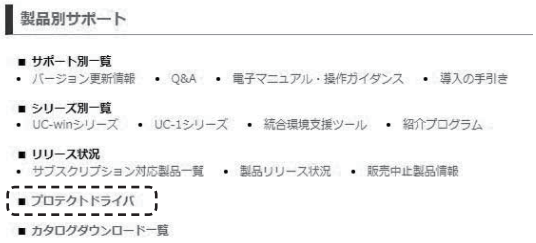
プロテクトドライバをインストールする場合、Administrator 権限でログインしてからインストールしてください。アンインストールについては、P.51 を参照してください。

NetPRO のライセンスマネージャとプロテクトドライバのインストールは、NetPRO を接続するコンピュータ（NetPRO サーバ）のみ必要です。クライアントとなるコンピュータには必要ありません。

■ライセンスマネージャインストール手順

① フォーラムエイト公式 HP にアクセスし、トップページの「サポート」をクリックする

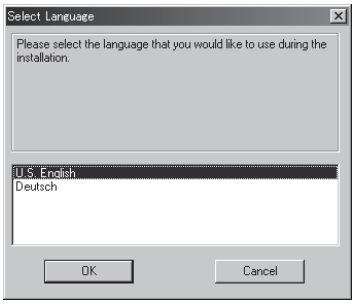
② 「製品別サポート」カテゴリの「プロテクトドライバ」をクリック



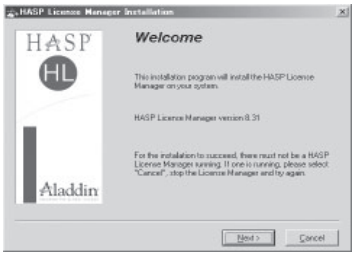
③ 「ネットワークプロテクトドライバ」の「ダウンロード」をクリックし、exe ファイルをダウンロード

製品のディスク（CD-R または DVD）を挿入し、「NetPRO 対応ライセンスマネージャのインストール」をクリックすることでもダウンロードを行うことができます。

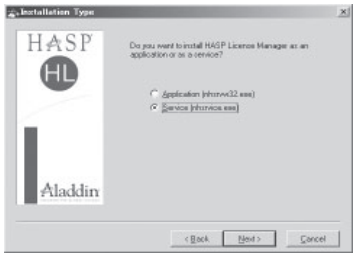
④ ダウンロードしたファイルを実行する。「U.S.English」を選択し、「OK」をクリック



⑤ 「Next」をクリック

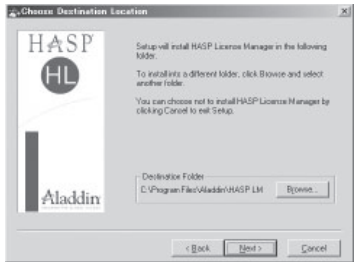


⑥ 「Service」を選択し、「Next」をクリック



⑦ 「Next」をクリック

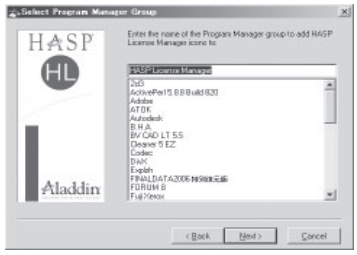
インストール先を変更する場合、「Browse」をクリックし、インストール先を指定します。



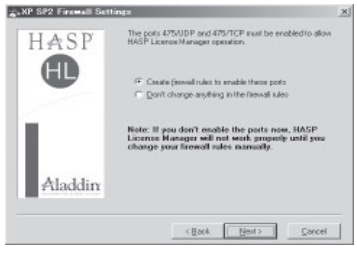
Windows 7 / 2008 R2 以降をご使用の場合、アプリケーションでは正常に動作しませんのでサービスでインストールしてください。

⑧ 「Next」をクリック

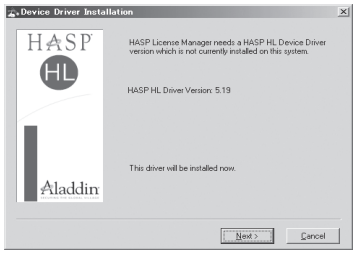
「スタート」メニューのプログラム起動先を変更する場合、フォルダ名を入力するか、下のリストから既存のフォルダを選んでください。



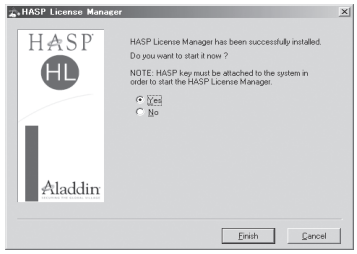
⑨ 「Next」をクリック



⑩ 「Next」をクリック
プロテクトドライバのインストールが始まります。



⑪ 「Yes」を選択し、「Finish」をクリック
コンピュータが再起動されます。
再起動しない場合、「No」を選択してください。



OS によって、別途プロテクトドライバのインストールが必要です。CD メニューから「プロテクトドライバのインストール」をクリックし、インストールを行ってください。（P41 参照）

3 . ライセンスマネージャを起動する。（サービスの場合）

① コンピュータの起動
コンピュータが起動すると自動的にライセンスマネージャが起動します。ライセンスマネージャの起動状態は Windows のサービス一覧の Hasp Loader の状態が「開始」になっていることで確認できます。

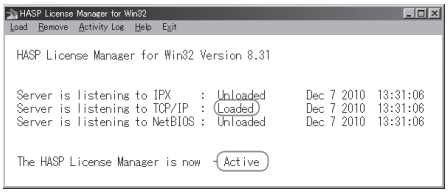
コンピュータの起動時にライセンスマネージャを起動させたくない場合、スタートアップの種類を「手動」に変更します。

4. ライセンスマネージャを起動する。（アプリケーションの場合）

① コンピュータの起動
コンピュータが起動すると自動的にライセンスマネージャが起動します。ライセンスマネージャは起動するとタスクトレイに格納されます。

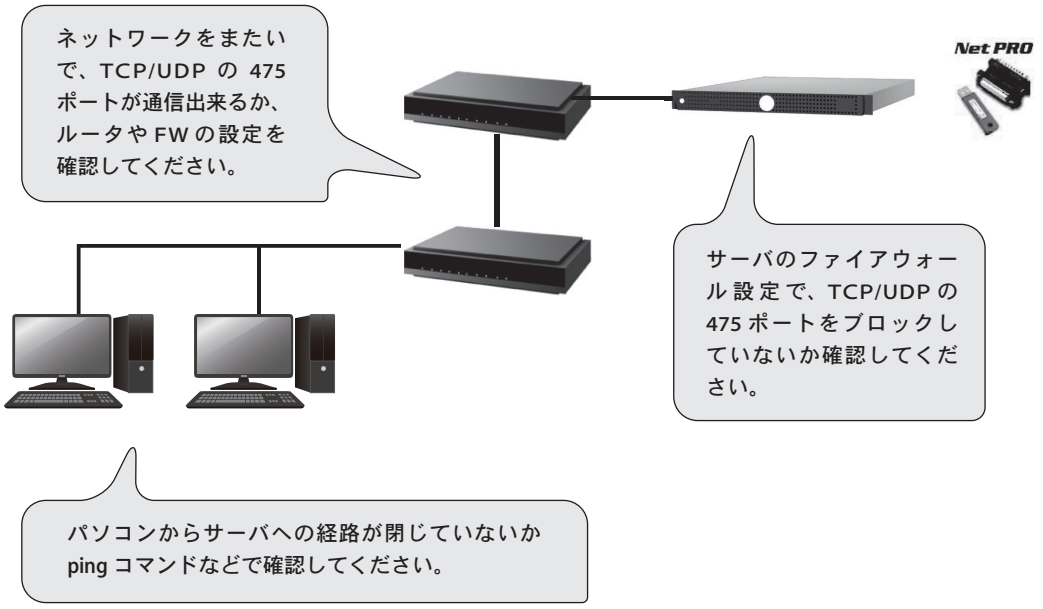
② トレイの をダブルクリック

③ 使用しているプロトコルが「Loaded」になっていること、最下行が「Active」になっていることを確認

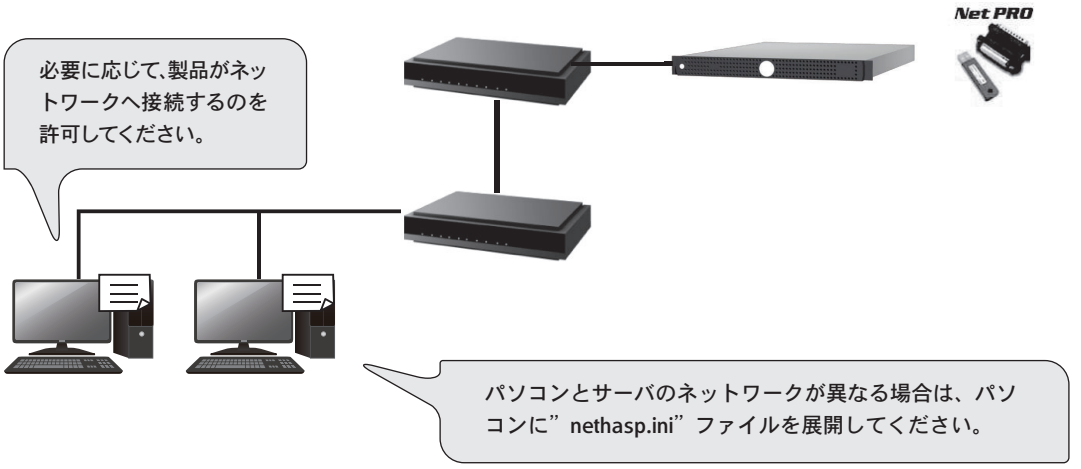


NetPRO(WAN)

■通信環境の確認



■パソコンの環境の確認



1. ライセンスマネージャとプロテクトドライバをインストールする。

P.44「2. ライセンスマネージャとプロテクトドライバをインストールする。」を参照してください。

NetPRO 環境設定ファイル作成ツール

NetPRO を使用するときに
●プロテクトチェックに時間がかかる　●頻繁にプロテクトチェックエラーが発生する
●同じネットワークで他社のネットワークキー (NetHASP) を使用しているため、NetPRO を認識しない
といった問題が発生する場合、NetPRO 環境設定ファイル「nethasp.ini」を作成することにより回避できます。

■環境設定ファイルの作成手順

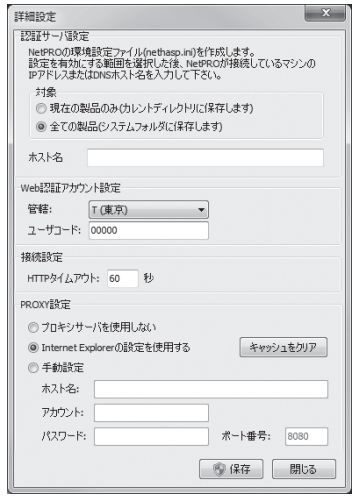
① 「ヘルプ」メニューの「バージョン情報」をクリック

② 「ライセンス情報」タブをクリック

③ 認証モードを「ネットワーク」に設定し、「詳細」ボタンをクリック。

④ 対象、ホスト名を設定し「保存」をクリック

対象：現在の製品にのみ設定を適用する場合は「現在の製品のみ」、全ての製品で同じ設定を使用する場合は「全ての製品」を選択してください。
ホスト名：ライセンスマネージャが起動しているマシン (NetPRO を接続しているマシン) の IP アドレスまたは DNS ホスト名を入力してください。



プログラムがプロテクトを認識できない場合、以下の点をご確認ください

① プロテクトモードの設定で、ご使用のプロテクトの種類が選択されていますか？

② プロテクトキーが認識されない場合に表示されるメッセージはどのような内容ですか？

エラーメッセージに、エラー内容と対処方法が表示されますので、それに従って対処してください。

③ プロテクトが正しい位置に装着されていますか？

複数のプロテクトを連結している場合、コンピュータに最も近い位置につけてください。

プロテクトドライバインストール（P.41) で表す位置に接続されているか

④ プロテクトドライバがインストールされていますか？

⑤ ご購入の製品名称がプロテクトに書き込まれていますか？

【プロテクトドライバおよびプロテクトに書き込まれている製品の確認方法】

プロテクトドライバのバージョンおよびプロテクトに書き込まれている製品を確認するには「RUS(Remote Update System) ツール」を使用してください。

「RUS(Remote Update System) ツール」の使用方法については、P.40 を参照してください。

一番右側のページにドライバの情報があります。

ローカルキー (MultiPRO) と NetPRO によってドライバ情報は異なりますので、必要な方を確認してください。

⑥ 他のコンピュータに接続し、起動しますか？

⑦ プロテクトキーを接続するポートが使用可能ですか？

「デバイスマネージャ」等で確認ください。詳しくは、コンピュータの取り扱い説明書を参照ください。

上記の内容を確認しても認識されない場合は、サポート窓口（P.42 参照）へ以下の項目の情報と併せてご連絡ください。

●使用コンピュータ（メーカ、機種名称）●使用プロテクトのタイプ（USB）

●プロテクトドライバのインストール有無　●使用 OS

第 2 章 アンインストール

第 2 章アンインストール

アンインストール

製品を再インストールする際は、必ずアンインストールを行ってから、インストールを行う必要があります。
アンインストールするには、複数方法があります。

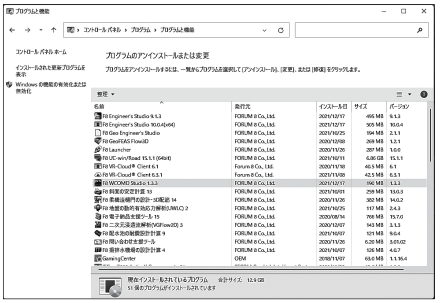
【コントロールパネルより】

① タスクバー上のエクスプローラーアイコンをクリックしエクスプローラーをひらきます。アドレスバー左にある上矢印「↑」をクリックし、「コントロールパネル」を選択します。
もしくはタスクバー中央の「スタート」をクリック、キーボードで cp と入力し、「コントロールパネル」を選択します。

「スタート」を右クリック→「アプリと機能」からも行えます。(Windows 11/10 の場合)

② 「プログラムのアンインストール」をクリック

③ アンインストールする製品を選択し、「アンインストール」をクリック



プロテクトドライバーをアンインストールする場合、以下を選択してください。

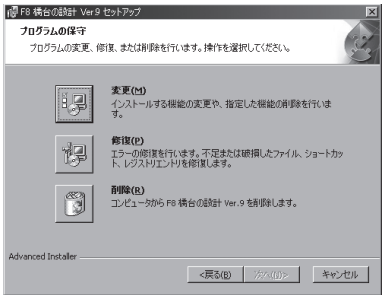
■ローカルキー（USB ポート）
「Sentinel Runtime」を選択

■ NetPRO（プリンタポート /USB ポート）
①「Hasp License Manager」を選択
②「Sentinel Runtime」を選択

【製品インストールより】

① すでに製品をインストール済みの場合、P.5「製品インストール」の手順①～③に従うと、「プログラムの保守」画面が表示されます

② 「削除」を選択し、「次へ」をクリック



OS が Windows11 以外の場合、以下の手順でアンインストールしてください。

■ Windows10

① タスクバー左下の Windows マークを左クリック

②アプリの一覧から「Windows システムツール」－「コントロールパネル」を選択

アンインストールに関する Q&A

Q 製品をアンインストールしようとしたが、アンインストールできない場合は？

アンインストール時に以下のようなメッセージが表示された場合、何らかの理由により、インストール時の情報とアンインストール時の情報が異なるため、製品を削除できないことを示しています。
製品フォルダ内の必要なデータをすべて別のフォルダへ移動させ、製品フォルダを削除してください。その後、同じ製品をインストールし直し、再度アンインストールを行ってください。

第 3 章 サポート

第 3 章サポート

バージョン更新履歴

各製品のバージョン更新履歴を確認できます。

フォーラムエイト公式 HP にアクセスし、「サポート」をクリック、「製品別サポート」「サポート別一覧」内の「バージョン更新情報」をクリックします。
または、CD-R を挿入し、「FORUM8 テクニカルサポート」をクリックしてください。フォーラムエイトホームページのバージョン更新情報ページにアクセスします。

Q&A 集

フォーラムエイト製品に関するよくある質問を掲載しています。

フォーラムエイト公式 HP にアクセスし、「サポート」をクリック、「製品別サポート」「サポート別一覧」内の「Q&A」をクリックします。
または、CD-R を挿入し、「FORUM8 Q&A 集」をクリックしてください。フォーラムエイトホームページの Q&A 集ページにアクセスします。

製品 HELP にも、バージョン更新情報、Q&A 集を掲載しています。

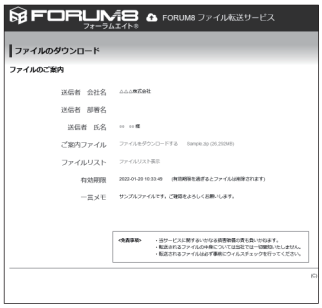
ユーザ情報ページ

ユーザ情報ページは、ライセンス情報などをユーザ様が個別に確認・変更ができるユーザ専用ページです。製品毎の要望受付、製品のバージョンアップ、見積書作成、購入申込、お勧め製品のご提案、レンタルアクセスや UC-1forSaaS の申込も可能になっています。ライセンス情報、製品の見積もり購入・ダウンロード、レンタルアクセス申込、FPB ポイント管理などの基本的なサービスに加えて、大容量のファイル転送サービスや土木電卓など、FORUM8 ユーザが無償で利用可能な各種サービスを用意しています 。

ID、パスワードが不明な場合は、「ユーザーコードまたはパスワードが不明な方」より操作頂くか、営業窓口（TEL:0120-1888-58）にお問い合わせください。また、ID、パスワードについては、セキュリティーの関係上、第一担当者の方のみにご案内させていただくようにしておりますので、第一担当者の方からお問い合わせいただくようお願いいたします。

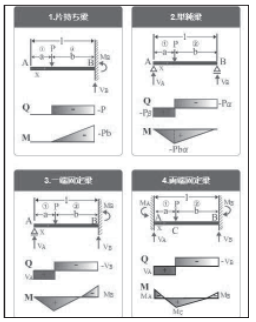
■ファイル転送サービス

ファイル転送サービスのサイトをリニューアルし、2GB 以上（最大 10GB）のファイルアップロードに対応しました 。メールの添付ファイルでは送信が困難な大容量ファイルを簡単に案内できる無料のサービスです。通信は HTTPS プロトコルで暗号化しており、日本国内のデータセンターで厳重に管理・運用されています。現状 1 ファイル最大 10GB ですが、今後ファイルサイズの拡大や利便性の向上を予定しています。



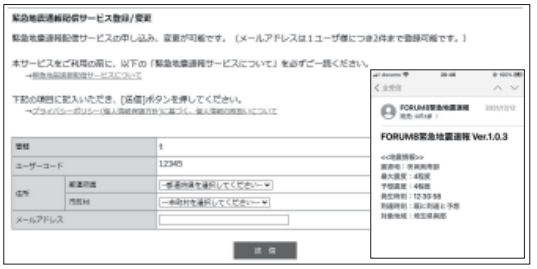
■モバイル UC-1 土木電卓

打合せや現場で便利な土木電卓機能の無料サービスです。平面 図形・立体図形の諸量、梁・ラーメン構造等の計算を簡易な入力で実行することが可能です。関数電卓機能 では 、作成した計算式をブックマークし、いつでも呼び出す機能を備えています。最新バージョンではデザインがリニューアルされ、スマートフォンやタッチパネルでの操作性を改善しています。



■緊急地震速報配信サービス

緊急地震速報は、「リアルタイム地震情報協議会」より受信した地震発生情報をリアルタイムで遠隔地へ送信し大きな揺れＳ波）の到達前に地震情報を通知する無料のサービスです。地震到達までに数秒間があれば、とっさの防災行動（例えば、火を消す、机の下に隠れる、等々）をとることが十分可能となり、被害を軽減する効果が期待できます。登録フォームを用意していますのでぜひご活用ください。



■ゲーム体験サービス

無償で利用可能なゲームをインストールし体験できます。現在体験できるゲームは次のとおりです。

（1）Virus Crash

企業のメインコンピューターにウィルスが侵入。仮想空間を走るコレクターに乗り善玉菌を回収してランデブーポイントに向かえ。

（2）モグラで脳トレ

モグラが穴から出てくる順番を覚えてその順にモグラを叩く、瞬間記憶を鍛える脳トレゲームです。

（3）わたしの音楽帳

クラシック音楽に合わせてリズムよくキーを押して演奏するゲームです。

（4）ゲームで覚える勘定科目

会計の勘定科目に合わせてカードを選ぶ、勘定科目を覚えるのに役立つゲームです。

（5）Flap Hero

舞い降りてくる小鳥を、管や地面に衝突しないようにタイミングよく羽ばたかせて遠くまで導きましょう。

（6）猫とラビリンス

黒猫を白猫の居るところまで導くパズルゲーム。障害物のブロックを上手く移動させることができるかな。

サブスクリプション契約

いつでも最新バージョンが利用可能で、幅広い問い合わせサポートサービスを受けられます。新規購入の場合でも初年度のサブスクリプションが含まれており、1 年経過後自動更新によりライセンスを継続。契約期間の変更（2、3 年サブスクリプション）、レンタルアクセスやライセンス追加など製品購入も可能です。

・ライセンス有効期間は 1 ヶ月単位となります。
　例：7 月 1 日購入の場合も、7 月 31 日購入使用開始の場合も翌年 7 月 31 日まで有効
・レンタルアクセスの提供 ･･･ 一時的に保有ライセンス数を超えての使用が可能です。
　（ご利用にはレンタルアクセス事前申込が必要です。営業窓口までご連絡ください。）

■サポート内容

・電話問合せテクニカルサポート
・問い合わせ支援ツール（P.60）、電子メール（P.62）、ＦＡＸによる問合せ（P.62）サポート
・保守情報配信サービス（電子メールによる無償バージョンアップ等の情報提供）
・ダウンロードサービス ･･･ ユーザ情報ページにて提供
　（有償サポート対象の無償バージョンアップダウンロード）
・ランチャーの提供 ･･･ 全製品対応予定の起動メニューを提供

■解約

・解約のご連絡は、更新月の 1 ヵ月前までにお願いいたします。
　解約届の申請がない場合、請求書が自動的に発行されます。
・解約後の使用には新規購入に準じた費用がかかります。
・解約時は電子メールにてご連絡下さい。解約手続きをご案内します。
　なお、ご質問は電話（フリーダイヤル）でも対応しております。
　メールアドレス：forum8@forum8.co.jp　　電話：0120-1888-58

■レンタルアクセス

・一時的に保有ライセンス数を超えての使用が可能です。
・ご利用にはレンタルアクセス事前申込が必要です。営業窓口までご連絡ください。
・サブスクリプションユーザの方は「レンタルアクセス」をご利用可能です。
・サブスクリプションフローティングユーザの方は「レンタルフローティングアクセス」をご利用可能です。
・申込した製品ライセンスが全て使用中だった場合に申請（認証）するかを選択します。
　(選択しない場合は認証不可）
・お申し込み月から起算して、3 ヵ月毎に利用状況に応じて請求いたします。
・ライセンス利用は、日付・回数に関わらず、1 ヵ月分のご利用としてカウントします。
　また、ご利用がなかった月はカウントされません。

製品に関するお問い合わせ (サポート窓口)

製品に関するお問い合わせは、問い合わせ支援ツール又は、電子メール、FAXでサポート窓口へご連絡ください。

1. 問い合わせ支援ツールによる問い合わせ

本ツールは、①ご利用環境などマシンに関する簡単な情報　②画面キャプチャ　③問題データを同時にサポートセンタへ送ることが可能です。是非ご利用ください。

■問い合わせ支援ツールのインストール

① フォーラムエイト公式 HP にアクセスし、「サポート」をクリック、「製品別サポート」「シリーズ別一覧」内の「統合環境支援ツール」をクリックします。

② 「問い合わせ支援ツール」の「ダウンロード」をクリック

「F8SupportJP」を展開し、表示されるメッセージに従って「問い合わせ支援ツール」のインストールを行ってください。

■問い合わせ支援ツールの起動

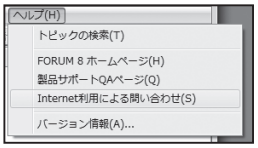
問い合わせ支援ツールは、製品とプログラムからの 2 種類の方法で起動させることができます。

●製品から起動

① 問い合わせたい製品のプログラムを起動

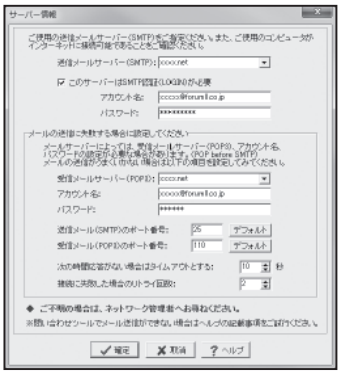
② 「ヘルプ」メニューの「Internet 利用による問い合わせ」をクリック

問い合わせ支援ツールが起動します。



③ 送信メールサーバ (SMTP) の設定を行う。

初回起動時のみ設定画面が表示されます。内容を変更する場合は、「オプション」-「サーバ」をクリックし設定を変更してください。

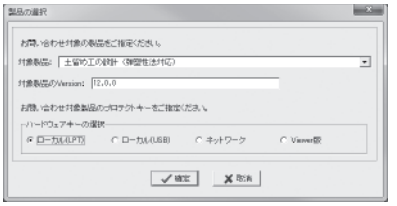


●プログラムから起動

①「スタート」→「プログラム」→「FORUM 8」→「問い合わせ支援ツール」→「問い合わせ支援ツール」をクリック

問い合わせ支援ツールが起動します。

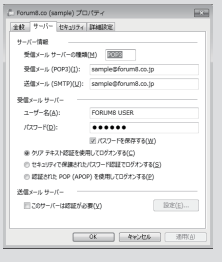
② 製品名称バージョンを設定し、製品からの起動同様に以後の入力を行います。



送信メールサーバーの設定は、既存のメールソフトの設定を参考にしてください。

WindowsLive メールでは

①「アカウント」タブ -「プロパティ」をクリック
②「サーバー」タブを選択し設定を確認して下さい



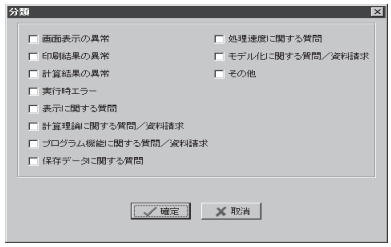
■問い合わせ支援ツールの入力方法

① 問い合わせ支援ツールを起動

② メールアドレス、件名、名前、電話番号を入力

③ 「分類」をクリック

④ 問い合わせ事項をチェックし、「OK」をクリック



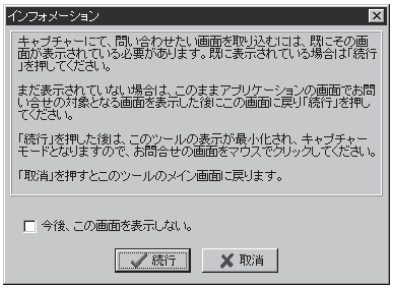
⑤ 問い合わせ内容を入力

⑥ 問い合わせに、画面データを使いたい場合、カーソルを入力欄に合わせ、「キャプチャ」をクリック

入力欄に実際の画面は貼り付けられません。代わりに、⑬で指定する画像名が入力されます。

⑦ 「続行」をクリック

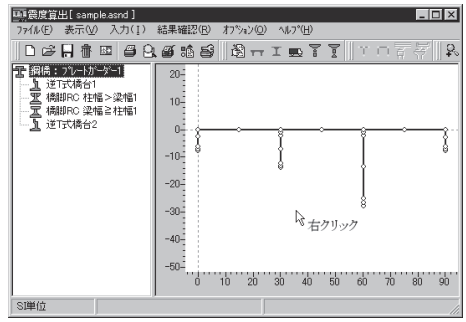
「今後、この画面を表示しない。」をチェックすると、次回からこの手順はありません。



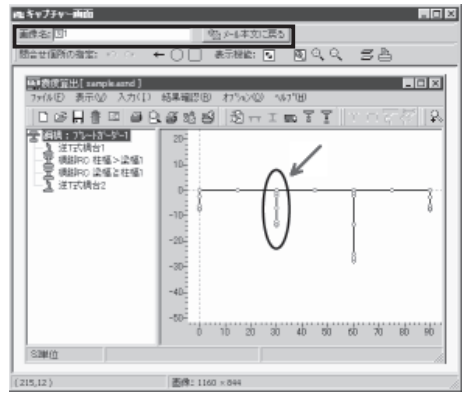
⑧ 問い合わせに使用する画面上で右クリック

画面が「キャプチャー画面」に取り込まれます。

を使い、画面上で問い合わせたい場所を指定

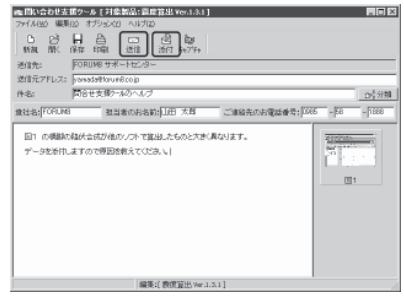


⑨ 「画像名」を入力し「メール本文に戻る」をクリック



⑩ 添付するファイルがあれば、「添付」をクリック

⑪ 「送信」をクリック



「問い合わせ支援ツール」をアンインストールするには以下の手順で行ってください。
【Windows11 の場合】
① タスクバー上のエクスプローラーアイコンをクリックしエクスプローラーのアドレスバー左にある上矢印「↑」をクリックし、「コントロールパネル」を選択
もしくはタスクバー中央の「スタート」をクリック、キーボードで cp と入力し、「コントロールパネル」を選択します。
② 「プログラムのアンインストール」をクリック
③ アンインストールする製品を選択し、「アンインストール」をクリック
【Windows10 の場合】
① タスクバー左下の Windows マークを左クリック、アプリの一覧から「Windows システムツール」－「コントロールパネル」を選択
② 「プログラムのアンインストール」をクリック
③ アンインストールする製品を選択し、「アンインストール」をクリック

2 . 電子メール (ic@forum8.co.jp) による問い合わせ

CD-R または DVD を挿入し、「サポート窓口」をクリックしてください。
電子メールプログラムが起動します。質問事項等を入力し、送信してください。

3 . FAX(0985-55-3027) による問い合わせ

《FAX お問い合わせフォーム》（P.69）などを利用し、必要事項を記入し、FAX してください。また、入力データ・出力結果もあわせてお送りください。

4. 電話による問い合わせ

「ユーザ情報ページ」（P.57）－「ライセンス情報」のページ下部に記載の電話番号よりお問合せください。

バージョン情報は、「ヘルプ」メニューの「バージョン情報」をクリックし、確認してください。

サポート窓口に関する Q&A

Q 電子メールでサポート窓口へ問い合わせるとき、データを添付ファイルで送信する際の注意点は？

① データ不足とショートカットファイルの送信に注意してください。また、送信するデータは、どの製品のもので、そのバージョンがいくつかを記載してください。
② データ不足を防ぐために、送信する前に、問い合わせに必要なすべてのデータが添付されているか確認してください。
③ フォーラムエイトの入力データファイルは、圧縮せずにメールで送受信すると破損することがあります。なるべく任意のツールで圧縮してメールに添付してお送りください。
④ ショートカットファイルには、実際のデータは含まれません。圧縮ファイルをドラッグして移動させるときなどに、ショートカットファイルが作成される場合があります。
⑤ 圧縮ファイルをドラッグして移動させる場合、「Ctrl」キーを押しながら移動させてください。
⑥ データを圧縮する際、古い圧縮ツールを使用すると拡張子が落ちてしまい、4 桁の拡張子が 3 桁となったり、DAT 形式になる場合があります。できるだけ新しい圧縮ツールをお使いください。
⑦ メールの添付ファイルは 10MB 以下になるようにしてください。当社では 10MB 以上のメールは受信することができません。
⑧ 10MB を超えるファイルを送信する場合は、フォーラムエイト「ファイル転送サービス」をご利用ください。（参照：https://www.forum8.co.jp/product/UC1SaaS-file.htm）

製品のアップデート

最新の製品をお使いいただくためには、ユーザ情報ページよりアップデートファイルをダウンロードしてください。また、NetUPDATE（有償）を利用することで自動アップデートが行えます。

1. ユーザ情報ページよりアップデート

■差分ファイル、製品セットアップファイルダウンロード

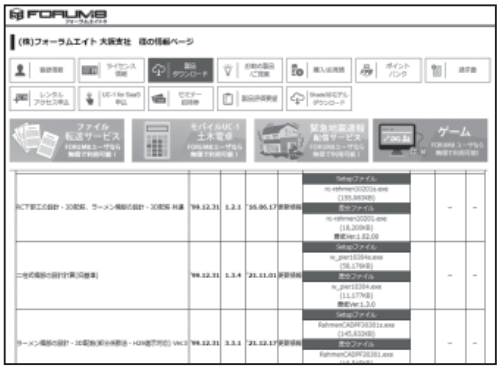
① フォーラムエイトホームページ (https://www.forum8.co.jp) に接続する。

② ユーザ情報ページ欄で、「管轄記号」を選択、「ユーザコード」「パスワード」入力し「Login」をクリック

「ユーザ情報ページ」ログイン用 ID・パスワードは、製品ご購入時、拝送案内に記載しております。

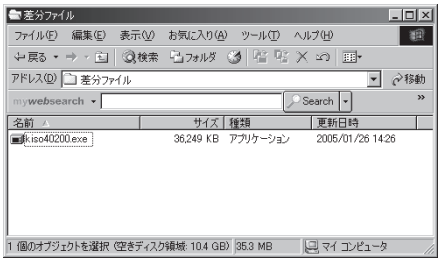
③ 「ダウンロードサービス」をクリック
ダウンロード可能な製品の Setup ファイルおよび差分ファイルが一覧で表示されます。

④ アップデートを行う製品の「差分ファイル」をクリック
「Setup ファイル」をクリックすると、最新版のインストールファイルをダウンロードします。



差分ファイルは、最低 Ver に書かれたバージョン以降でのみアップデート可能です。
必ず、アップデートを行う製品のバージョンが最低 Ver を満たしていることを確認ください。
最低バージョンは、各製品の差分ファイル名の下側に表示されます。

⑤ 差分ファイルをダウンロードが出来たことを確認後、解凍するフォルダを新規作成する
作成するフォルダは、一時的なものですのでファイル名等は任意にお付けください。



⑥ ダウンロードしたファイルを⑤で作成したフォルダに解凍する

⑦ 解凍されたファイルを全て、製品がインストールされているフォルダに上書きコピーする

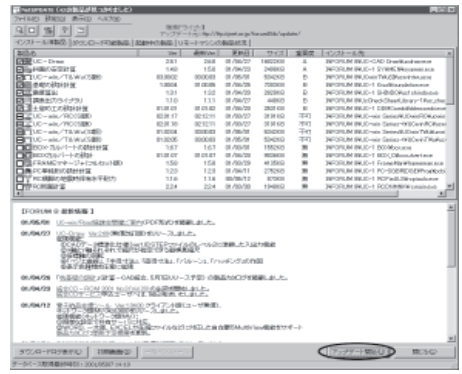
Setup ファイルをダウンロードし、製品の再インストールを行う際は、アンインストールを行ってから、インストールしてください。

2. NetUPDATE（有償）を利用したアップデート

■手動（インターネット経由）でのアップデート

① **NetUPDATE を起動**
アップデートが必要な製品を検索します。

② **「アップデート開始」をクリック**
☑の製品がアップデートされます。
チェックを外すと、その製品のアップデートは行われません。
⊟の製品は、アップデートに対応していません。最新バージョンでない場合、古いバージョンをアンインストールし、最新バージョンをダウンロードしてからインストールしてください。



■定期的に自動でアップデートを行う

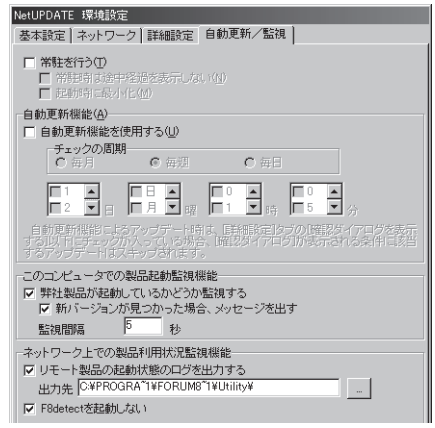
インターネットに常時接続しているコンピュータでは、定期的に自動でアップデートを行うことができます。

① **NetUPDATE を起動**
アップデートが必要な製品を検索します。

② **「自動更新／監視」タブで、「常駐を行う」をチェック**

③ **「自動更新機能を使用する」にチェックし、アップデートを行う日時を指定**

④ **「OK」をクリック**
アイコンがトレイに入ります。また、コンピュータを起動させるたびに自動的に NetUPDATE が起動します。NetUPDATE がトレイに入っていると、③で指定した日時になると自動的にアップデートが行われます。



アップデートに関する Q&A

Q 持っている製品のバージョンがアップデートに必要な最低バージョンより古いが、どうすれば最新版の製品にできるのか？

差分ファイルを使用してアップデートすることはできません。最新バージョンの製品をダウンロードし、インストールし直してください。

Q 「差分ファイル」と「Setup ファイル」の違いは？

■「差分ファイル」について

現在インストールされている製品バージョンが、ダウンロード欄に記載の「最低バージョン」以上である場合に使用してください。

《使用方法》

①差分ファイルをダウンロード後、任意のフォルダ内でファイルを実行し、解凍します。

②展開されたファイル一式を製品がインストールされているフォルダに上書きコピーします。
これでバージョンアップが完了です。

※最低バージョンを満たしていない製品を差分ファイルで更新した場合、製品起動に必要なファイルが不足するなど正常に起動しなくなりますので、必ずダウンロード欄に記載の「最低バージョン」をご確認ください。インストールされている製品のバージョンは、製品メニュー「ヘルプ」-「バージョン情報」にてご確認いただけます。

■「Setup ファイル」について

「差分ファイル」によるバージョンアップが不可の場合（現在インストールされている製品が「最低バージョン」未満の場合）や製品の新規インストールまたは再インストールを行う場合に使用してください。

《使用方法》

①現在インストールされている製品をコントロールパネルの「プログラムと機能」にてアンインストールします。(P.51 参照) 製品によってはご使用のデータが削除されるものもありますので、アンインストール前には必ず、データのバックアップを行ってください。

② Setup ファイルをダウンロード後、任意のフォルダ内でファイルを実行し、解凍します。

③展開されたファイル内の「Setup.exe」を実行し、あとは画面の指示に従ってインストールを行ってください。

よくある質問

●インストールに関する質問

番号	質　問	回答ページ
1	製品をファイルサーバなどの共有フォルダにインストールし、 他のコンピュータからプログラムを起動したが、正常に動作しない場合は？	P. 10
2	セットアップ開始時に「ストリング変数が、足りません」とメッセージが表示される？	P. 10
3	プログラム起動時に、「プログラム開始エラー　*****.EXE ファイルは、欠落エクスポート ***.**** にリンクされています」とメッセージが表示され、起動できない場合は？	P. 11
4	「エラー 421　セットアップは一時的なディレクトリにインストールサポートファイル Setup.LIB をコピーすることができません。空き容量を確保して再度実行してください。」とメッセージが表示される場合は？	P. 11
5	製品ダウンロードに「差分ファイル」と「Setup ファイル」があるが、製品を最新版に更新するにはどちらをダウンロードすればいいのか？	P. 12

●アンインストールに関する質問

番号	質　問	回答ページ
1	製品をアンインストールしようとしたが、アンインストールできない場合は？	P. 35

●プログラムの起動に関する質問

番号	質　問	回答ページ
1	データファイルは、製品バージョンによって読み込めないこともあるのか？	P. 15
2	製品ヘルププログラム起動時や実行中に「BLOB は変更されています」とメッセージが表示され、正常に動作しない場合は？	P. 15
3	Windows に製品をインストールしたが、起動できない場合は？	P. 15
4	Windows 環境でのトラブル対応は？	P. 15

●プログラムの操作に関する質問

番号	質　問	回答ページ
1	データ入力時に「”は浮動小数点数ではありません」と表示される場合は？	P. 14
2	プログラム起動時にすでにデータが入力されている場合があるが意味があるのか？	P. 14
3	製品ヘルプに載っている計算式などの場所が見つけられない場合は？	P. 14

●サブスクリプションに関する質問

番号	質　問	回答ページ
1	アクセス許可するための Web 認証のサーバーは？	P. 19
2	「通信エラーです」「socket error=12057」と表示される場合は？	P. 19
3	サブスクリプションライセンスに移行したら、エラーが表示される場合は？	P. 20
4	Web 認証の際に入力するシリアルコードが分からない	P. 20
5	フローティングライセンスで、製品を終了してもライセンスが解放さない場合は？	P. 20
6	認証設定画面の詳細の「ライセンス削除」ボタンはどのような場合に使用するのか	P. 20

●プロテクトキーに関する質問

番号	質　問	回答ページ
1	プログラムがプロテクトキーを認識できない際の注意点は？	P. 30
2	プロテクトドライバのバージョンを見るには？	P. 30

●アップデートに関する質問

番号	質　問	回答ページ
1	持っている製品のバージョンがアップデートに必要な最低バージョンより古いが、どうすれば最新版の製品にできるのか？	P. 48
2	「差分ファイル」と「Setup ファイル」の違いは？	P. 48

●サポート窓口に関する質問

番号	質　問	回答ページ
1	電子メールでサポート窓口へ問い合わせるとき、データ添付する際の注意点は？	P. 45

《FAX お問い合わせフォーム》

◇送信先◇	◇お問い合わせ製品◇
株式会社フォーラムエイト サポート窓口 FAX：0985-55-3027	＜製品名：　＞ 製品バージョン：

◇送信元◇　［回答は　□ FAX で　□ E-mail で］

会社名：	FAX：
担当者氏名：	ご使用 OS：
所属部署：	ＯＳ：
TEL：	E-mail：

◇お問い合わせ内容◇